
俺と彼女達と妖精と！？

焰の錬金術師ラビ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

俺と彼女達と妖精と！？

【Nコード】

N5902Z

【作者名】

焰の錬金術師ラビ

【あらすじ】

清らかな乙女のみ操ることが出来る『妖精』

そこにイレギュラーあり！？それは『男』の魔法使い！？

学園で起きる妖精の凶暴化、妖精からの墮天種！？

一つの歯車が乱れたら、物語は急展開を迎える・・・のかな？

第0話 この世界について

やあ、初めまして、この劇場に着てくれて僕は、俺は、私は嬉しく思うよ。

ほら、空いてる席に座ってよ、まだまだ開演して間もないから客も少ないんだけどね（笑）

さて、ちよつと私たちの世界について説明でもしようかな？
ちよつとした暇つぶしにはなるんじゃないの？
それじゃあ始めるね。

妖精使い、俗にフェアリーマスターとも言つ。
だけど誰もがなれるわけじゃない。

魔力自体はみんな持つているらしいのだが……。
彼女達は魔力により『使い魔』を呼び出すことが出来る。
それは動物だったり、ただの魔力の結晶だったり……。
そして彼女達は、その使い魔を操り従わせる。

使い魔にもいろいろある、主人の武器となつて戦うか。
主人の魔力供給を支援したり、治癒したり、色々な力を持った使い魔がいる。

彼女達はそれを『妖精くフェアリー』とよぶ……。
そして、大前提として妖精、いや、魔法は女しか使えない。
代々清らかな身と心を持つ乙女しか、妖精とは共鳴せずに
それと同じく魔法も使えない。

だから同じ女の子でも魔法が使える人は人種が違うつて事だ。昔から妖精を上手く扱い魔力を制御する修行を積んだ乙女達、それらがヴアルハラ学園と呼ばれる学校で魔法の使い方や妖精の従え方、契約を結ぶ。

彼女達は体のどこかに契約の刻印がついている、それは妖精との契約の証。

その妖精がその命を閉ざすまでは消えることがない、それと同時に、『魔法使い』という証明にもなる。

得意とする属性は人それぞれ、貴族ならその属性を象徴として今も尚健在、というのもあるみたいだけど・・・。

さつてと？大まかな説明は終わったかな？

清らかな乙女達しか扱えない妖精、もちろんそれ自体に属性はあったりするよ？

基本的に武器に変身するのはその名の通り『武器妖精』

そしてそこから上位になっていくと治癒や魔力供給が出来るようになる。

そんな妖精は『治癒妖精』と呼び名が変わる。

んでもって妖精自体は動物だったりさっきの説明のようにただの魔力の塊だったり

まあ魔力の塊は最下層の妖精、まだ生まれて無い『卵』ということ。動物がまあデフォルトかな？

上位になってくとまた見た目が変わるらしいが・・・？

契約の仕方はね・・・まあ見つけて交渉して契約を結んだり一度戦って互いを理解したりいろいろあるよ。

妖精はね、魔力のある人にしか見えないんだって。

だから女の子しか見れないって事、まあ武器の形をして封印されたり

強力すぎる場合はそういうケースもあるよ？

まあ大体は空を自由に飛びまわってるよ、ほら、君の肩にもいたりするんじゃないかな？

まあ見ることは出来ないからわからないんだけどね。

でも妖精だって自分の世界はあるよ？妖精界、そのままだけどね。そんで刻印は妖精界と現世を繋げる道、彼女達は『道^{ロード}』と呼んでいる。

こつちの世界をうろろろしているのは大体動物の姿をしている、いわゆる中級者

ってところかな？妖精のランクでいうなら丁度中間地点さ。

俺達の住む町クライシス、そしてクライシスの中に存在する妖精使いを育てる学校、それがさっきのヴァルハラ学園。面積はかなり広いつて聞いたけどさてさて？

さーてと？そろそろ開幕のベルが鳴るぜ？

いろんな妖精たちと、それを従わせる乙女達、そんなでもってのイレギュラー

役者は揃った！物語の始まりといこうじゃねえか！！

第0話 この世界について（後書き）

はいオリジナル第二弾！

まあこれまたチヨコチヨコ更新しますんでヨロシク？

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5902z/>

俺と彼女達と妖精と！？

2011年12月19日20時58分発行